

大塚製薬工場、水分補給に配慮した濃厚流動食品 「ハインェックス®ゼリーアクア」を新発売

株式会社大塚製薬工場（本社：徳島県鳴門市、代表取締役社長：高木 修一、以下「大塚製薬工場」）は、濃厚流動食品「ハインェックス（HINEX）」シリーズの新たなラインアップとして、水分補給に配慮した濃厚流動食品「ハインェ®ゼリーアクア」をリニューアルし、組成および物性を改良した新製品「ハインェックス®ゼリーアクア」（以下「本製品」）を6月26日に新発売いたします。

本製品は、1日当たり900kcal～1,500kcalを標準的な摂取量とする方にお使いいただける、寒天で固めた半固形状（ゼリータイプ）の濃厚流動食品です。本品1袋（300kcal）当たりの水分量を303mLと約1kcal/mLに調整することでカロリー当たりの水分量の計算がしやすく、手間やコストの軽減にもつながる可能性があります。また、エネルギー必要量の少ない方の栄養管理にも配慮し、3袋（900kcal）の摂取で1日に必要なビタミン、微量元素をほぼ充足できる配合設計にしたほか、胃食道逆流の抑制が期待できる粘度^{※1}を参考に物性を改良しています。

2009年に発売したハインェゼリーアクアは、日本人の食事摂取基準2005年版を参考に各種栄養素を調整したのですが、本製品は最新版である2025年版を参考に調整されています。また、一般的に固形物は液体に比べて胃からの排出が遅く、食道への逆流が起こりにくいと言われており、半固形状の濃厚流動食の普及とともに、適正な粘度についても検討が進められています。このような背景を踏まえ、ハインェゼリーアクアの組成および物性を改良した本製品を開発しました。

大塚製薬工場は濃厚流動食品としてハインェックスイーゲル、ハインェックスイーゲルLC、ハインェックスリニュート、ハインェックスゼリーを販売し、患者さんの栄養状態の改善に貢献してまいりました。今後もメディカルフーズ^{※2}のラインアップのさらなる充実を図り、適正な栄養管理に役立つ情報や製品を継続的に提供することで、臨床栄養の領域におけるベストパートナーを目指してまいります。

大塚グループは、“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、世界の人々の健康に寄与してまいります。

※1 清水敦哉：日本静脈栄養学会雑誌、2018；33（1）：617-620

※2 当社では、医学的・栄養学的根拠を元に開発した医療の場で役立つ食品を「メディカルフーズ」と定義しています。

製品概要

商 品 名	ハイネックス®ゼリーアqua
名 称	濃厚流動食品(半固形タイプ)
原 材 料 名	マルトデキストリン(国内製造)、カゼイン、砂糖、植物油、豚コラーゲンペプチド、寒天、イヌリン、中鎖脂肪酸トリグリセリド、食塩、酵母、コンブエキス、カルニチン/クエン酸 Na、塩化 Mg、乳化剤、水酸化 K、リン酸 Ca、V.C、香料、メチオニン、V.E、ピロリン酸鉄、ナイアシン、パントテン酸 Ca、V.B ₁ 、V.B ₆ 、V.B ₂ 、V.A、葉酸、V.K ₂ 、V.D、V.B ₁₂ 、(一部に乳成分・大豆・ゼラチンを含む)
風 味	ミルク風味
包 装	
内 容 量	375g
栄養成分表示 1 袋 当 たり	エネルギー300kcal、タンパク質 15.0g、脂質 6.8g、炭水化物 47.1g(糖質 42.3g、食物繊維 4.8g)、食塩相当量 1.35g
	水分 303g
希望小売価格 (税 抜 き) ※ 3	330 円
賞 味 期 限	製造日より 8 カ月
保 存 方 法	常温で保存できますが、なるべく冷所に保存してください。 凍結するような場所や直射日光が当たる場所での保存は避けてください。
販 売 者	株式会社大塚製薬工場
販 売 提 携	大塚製薬株式会社

アレルギー物質(28品目中) 乳成分・大豆・ゼラチン

※3 参考価格として表示したものです。

会社概要

株式会社大塚製薬工場 (Otsuka Pharmaceutical Factory, Inc.)

設 立 : 1969 年 10 月 7 日 (創立 1921 年 9 月 1 日)
資 本 金 : 150.8 億円
代 表 者 : 代表取締役社長 高木 修一 (たかぎ しゅういち)
本 社 所 在 地 : 〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原 115
従 業 員 数 : 2,350 名 (2024 年 12 月 31 日現在)
事 業 内 容 : 臨床栄養製品を中心とした医薬品、医療機器、機能性食品等の
製造・販売および輸出入
U R L : <https://www.otsukakj.jp/>